

芸能と遊び

～暮らしの中の楽しみ～

期間：令和6年2月5日(月)～3月29日(金) 土・日・祝日休室

時間：午前10時～午後5時

場所：神戸女子大学古典芸能研究センター展示室

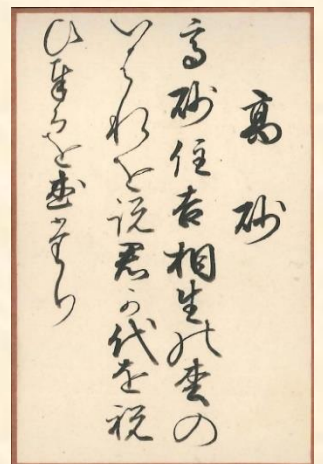
(神戸市中央区中山手通2丁目23-1 神戸女子大学教育センター2階)



上:能絵合かるた・下:謡かるた「高砂」
古典芸能研究センター蔵

能・狂言や人形浄瑠璃・歌舞伎といった古典芸能は、舞台を鑑賞するだけではなく、日々の暮らしの中でもいろいろなかたちで親しまれてきました。例えば江戸時代、人々は、宴席で謡の一節を謡い興じたり、ひいきの歌舞伎役者の役者絵を買い求めたりしていました。そして、謡をふまえた文芸作品や美術工芸品が次々に作られ、人気役者の姿に由来するファッションが流行し、芝居にちなむ絵本なども数多く出版されています。

今回の展示では、能や歌舞伎の演目に係わる^{すこく}双六・カルタといった遊具から、座興の替え謡や役者の見立絵類まで、暮らしのなかの「遊び」に係わる資料を幅広く紹介します。併せて、古典芸能をモチーフにした道具類も出品します。この機会に、古典芸能の身近な魅力をお楽しみください。



上:謡かるた・下:能絵合かるた「高砂」
古典芸能研究センター蔵

神戸女子大学古典芸能研究センター TEL: 078-231-1061

<https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/geinou/>

